

# 上田市公文書館だより / 第32号

## ■公文書館から

### ◆ 歴史的公文書のデジタルアーカイブ

当館の懸案の一つであったデジタルアーカイブについて、今回試行的に5点の歴史的公文書をデジタル化し、目録検索システムに紐づけて公開する取組を行いました。

デジタルアーカイブとは、様々なデジタル化された情報(コンテンツのほか目録やメタデータなども含みます)を収集、保存、提供する仕組みの総体のことを言います。デジタル化をすることで、原本資料の劣化が防げる、時間や場所に制約されず検索や閲覧ができる、コピーや編集など二次利用ができるなどのメリットがあります。

デジタル化した公文書は、上田市公文書館ホームページの利用案内にある「上田市公文書館目録検索システム」を使い公文書のタイトルで検索し、該当文書の「画像閲覧ボタン」からご覧いただけますので、是非訪れてみてください。

国立公文書館所蔵資料のデジタル化率は約24%とのこと。上田市の取組はまだ緒に就いたばかりで、デジタル化を行う公文書の選定や個人情報の取り扱いなど検討課題も多いわけですが、利用者の利便性の向上や資料保存などの重要性を踏まえ、今後も着実に進めていきたいと考えています。(浅野)

#### 《デジタル化した公文書》

- ・ 改訂鎮台条例 (神畑村)
- ・ 東内村誌 (東内村役場)
- ・ 指令書綴 (塩尻村役場)
- ・ 社寺関係書類 (上田町役場)
- ・ 社寺書類 (西塩田村役場)



【指令書綴 塩尻村役】



【社寺書類 西塩田村役場】

## ■公文書館の催し 《講座申込の締め切り迫る ご参加をお待ちしています!!》

### 第6回公文書館講座

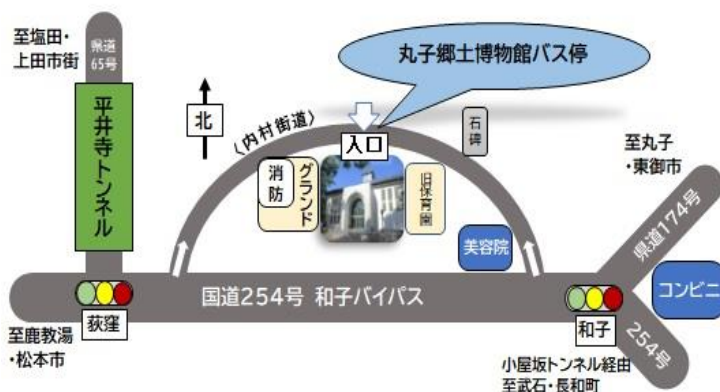
「千曲川の水害と堤防」～公文書館の資料等を用い、明治期の千曲川の治水に関するお話～

■日時 11月26日(日) 午後1時30分～3時 ■会場 上田市公文書館2階閲覧室

■講師 佐々木 清司 氏 (上田社会教育大学講師)

■参加料 無料 ■定員 20名 ■申込 11月21日(火)までに上田市公文書館へ電話で

## ■公文書館のご案内 開館時間:午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分までに)



### □住所・電話

〒386-0413 長野県上田市東内 2564-1  
Tel.0268(75)6682 Fax.0268(75)6683

### □メール

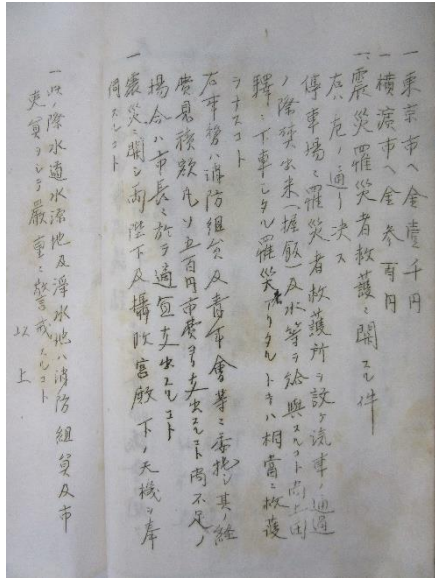
kobunshokan@city.ueda.nagano.jp

### □ホームページ

<https://www.city.ueda.nagano.jp/>の

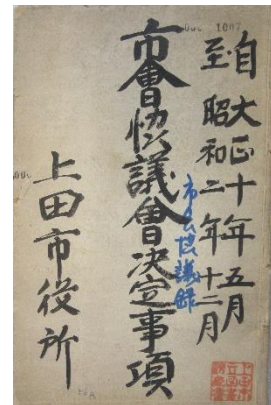
観光・文化・スポーツ → 文化施設 → 図書館・公文書館

## ■ 公文書館所蔵資料の紹介



### 「震災ニ関シ見舞金ヲ贈ル件」の上田市会記事(大正十二年)

◆大正十二年(一九二三年)九月四日付、「上田市会協議録」には、関東大震災に關し上田市から見舞金を贈る件、震災罹災者の救護に關する件が協議され、次の通り決議されたことと記されています。◆その主な内容は「一、震災ニ関シ見舞金ヲ贈ル件 右ハ左ノ通り決ス 市費ヨリ左ノ通り贈ルコト 一、東京市へ金一千円 一、横浜市へ金三百円 一、震災罹災者救護ニ関スル件 右ハ左ノ通り決ス 停車場ニ罹災者救護所ヲ設ケ 汽車ノ通過ノ際、焚出米(握飯)及水等ヲ給与スルコト 尚上田駅ニ下車シタル罹災者アリタルトキハ相当ニ救護ヲナスコト」とあります。◆関東大震災では東京市、横浜市が大きな被害を受け、その見舞金として東京市へ金一千円(当時の一円の価値を四千元として換算すると現在の四百万円程度)、横浜市へ金三百円(現在の百二十万円程度)を贈ると決議しています。◆また上田駅に罹災者救護所を設置し、汽車の通過の際に炊き出し米(握り飯)や水などを支給し、上田駅に降りた被災者があつた時には相応に救護するとされています。なお、その年度の事務報告書には、被災者約三万人に握り飯や水を支給したことが記述されています。◆大正十二年九月一日の午前十一時五十八分頃に発生した最大震度七の関東大震災では、東京、横浜などを中心に大きな被害をもたらしました。建物被害は全壊・全焼が約三十二万一千棟、死者は十万五千人余とされています。◆上田地域では大正十五年の震災予防調査会報告に、中塩田村で全壊一棟、半壊十棟、東塩田村で半壊十六棟などと被害を報告しています。(倉澤)



大正 12 年、市会協議表紙

### 東京、横浜市へ見舞金を贈る文書

は、被災者約三万人に握り飯や水を支給したことが記述されています。◆大正十二年九月一日の午前十一時五十八分頃に発生した最大震度七の関東大震災では、東京、横浜などを中心に大きな被害をもたらしました。建物被害は全壊・全焼が約三十二万一千棟、死者は十万五千人余とされています。◆上田地域では大正十五年の震災予防調査会報告に、中塩田村で全壊一棟、半壊十棟、東塩田村で半壊十六棟などと被害を報告しています。(倉澤)

## ■ 公文書館の利用について

※公文書館は入場無料、郷土博物館展示室は有料(大人 100 円)



- 資料の検索: 目録検索システムをご利用ください。
  - 閲覧の申込: 所定用紙でお申込みください。メール、ファックスでもお申込みできます。一度に閲覧できる点数は「5点」までです。
  - 資料の閲覧: 個人情報の審査終了後、閲覧の可否を連絡します。館外貸出しは行いませんので、館内閲覧室でご覧ください。
- ◎審査にお時間をいただく場合があります。また、個人情報を含む資料は閲覧できない場合があります。
- ◎目録検索システム、閲覧申込書は、上田市ホームページの公文書館のページからご利用ください。